

初級登山学校 修了報告

下坂 元人

おかげさまで、初級登山学校を修了することが出来ました。何度か報告させていただきましたが、途中から「教育部だより」が始まり、内容的に被ることが多かったので、今回、久しぶりの寄稿となります。

1. 修了山行

岡本さん、秋山さんの第12回同様、われわれ第13回も修了山行に行かないまま、修了式を迎える。。。

本番前の最終のY懸は、西日本豪雨で中止。本番時には、台風12号上陸、予備日には、台風20号が来襲。

さて、来年8月第1週のリベンジでは、行けるのでしょうか？？

2. 学んだこと、感じたこと

何よりも、一番印象に残ったことは、「山もいろいろ、人もいろいろ」、ということです。歩荷トレーニング、テント泊、アイゼントレーニング、積雪期搬出訓練、雪山テント泊、無雪期搬出訓練と比良山系を行ったのですが、あまり「同じところばかりだったな」という印象はありません。それぞれ内容も違いますし、季節も天候もまちまちだったので、すべて違う山に登ったと感じています。さらに、読図や岩トレーニングでは、大原近辺（金毘羅山、瓢箪崩山）に行ったのですが、これも様々な天気でそのたびに違う表情を見せてくれました。1月には、八ヶ岳と千畳敷に行き、雪景色を堪能しました。

そして、「人もいろいろ」ですが、いろんな講師・受講生がいました。講師はもちろんですが、受講生でも経験豊富な方もおられ、信頼のおける方と縁を結ぶこともできました。今後、山仲間として、ともに研鑽していきたいと思っています。

また、正直に言うと、なかなか受け取りにくい表現をされる方々もいて、考えさせられる状況も少なからずありました。そのような場面も含め、得難い経験をさせていただいたと感謝しております。なによりも、人脉が広がったことがかけがえのない財産になったと思っています。

今後も、継続的に当会からの受講者を輩出していくことを希望いたしますし、微力ながら受講される方々にはできる限りの支援をさせていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

3. 誓約

毎回、初級登山学校では、受講生全員が入校時に自筆で誓約書を書きます。修了時に返却いただいたのですが、この精神を忘れずに、山を続けていきたいと思います。

誓約書

私は、第13回初級登山学校の受講に際し、以下のように誓約します。

私は、山の事故で絶対に死にません。

私は、山仲間を大切にし、仲間の命を守るために努力を尽くします。

2017年10月1日

下坂元人